平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：税務課
担当名：納税・管理担当
内線：2655

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B9	自動車税コールセンター運営事業費	一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	県税徴収諸費

事業期間	平成21年度～	根拠法令	なし	戦略項目	
				分野施策	

1　事業の概要

自動車税は毎年5月に200万件以上が課税されており、課税月を中心に自動車税事務所への問い合わせが集中する傾向にある。また、納期限を過ぎても、50万件以上の大量の滞納が発生している。
これらの課題を解決するため、自動車税コールセンターを設置し、県民への応答業務、滞納者への納税しょうよう業務の一部を民間業者に委託し、県民サービスの向上や滞納整理事務の効率化を図る。

契約差金の発生等に伴う減額
（1）自動車税コールセンター運営事業費
△4,705千円

2　事業主体及び負担区分

（県10/10）

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×0.5人=4,750千円

5　事業説明

（1）事業内容
ア　運営委託
コールセンター業務の民間企業への委託費（オペレーター、通信システム等）　79,594千円
イ　委託費以外に県が用意する費用
ビジネスダイヤル等の電話代、入退室管理、監視カメラの賃借料等　3,094千円

（2）事業計画
事業内容
・自動車税に関する応答業務　通年
・自動車税に関する納税しょうよう業務（準備業務含む）　8月～12月
・個人事業税に関する納税しょうよう業務　10月～11月、1月～2月

（3）事業効果
ア　混雑時(5月定期課税時）の応答本数の増加、県民サービスの向上
イ　納税しょうようによる納税率（現年自動車税）の向上
平成21年度　98.7%→平成26年度　99.3%

（4）県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況
コールセンターの運営については、応答・催告業務の効率化のため委託業務としている。

（5）補正予算の概要
自動車税コールセンター運営事業費：契約差金の発生等に伴う減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△4,705							△4,705	77,983
現計額	82,688							82,688	